

吉野直行さん（アジア開発銀行研究所所長、慶応大学名誉教授）

「中国為替レートの動学分析と日本の金融政策」

石井幸孝さん（元九州旅客鉄道㈱代表取締役社長/会長）

「日本とアジアの鉄道の明日 ～ 一带一路の戦略など ～」

日中関係学会（会長・宮本雄二元駐中国大使）は10月5日（木）、東京神田・学士会館で本部・関東支部共催の研究会を開催致します。今回は下記2名の講師をお招き致しました。

講演1. 吉野直行さん（アジア開発銀行研究所所長、慶応義塾大学経済学部名誉教授）、
テーマ『中国為替レートの動学分析と日本の金融政策』

吉野さんは中国人民大学で1991年に初めて講演され、その後北京大学でも5年間講義されました。中国社会科学院にも友人が多く、今年4月にはインフラ投資について講演されております。今回のご講演では、中国の地価高騰の要因、中国の為替レートの変動と周辺アジア諸国への影響、中国のインフラ投資とその波及効果についてお話しいたします。さらに5月の一带一路会議に出席され、北京のSILK Road会議とAIIBでも発表された内容についても言及していただきます。

講演2. 石井幸孝(よしたか)さん（元九州旅客鉄道株式会社 代表取締役社長/会長）
テーマ『日本とアジアの鉄道の明日 ～ 一带一路の戦略など ～ 』

石井さん（日中関係学会顧問）は旧国鉄に入社後、激動の国鉄改革に携わり、JR九州初代表取締役社長/会長として活躍されてきました。中国鉄道部とも積極的な交流があったそうです。今回のご講演では、国鉄改革の成果と課題、鉄道の歴史と性質、そして「アジア大鉄道時代」へのメッセージとして、中国の「一带一路」など各国の戦略を概観していただきます。さらにアジアの鉄道の未来と課題、鉄道ビジネスでの競争と協調、国内外での鉄道政策・研究センターの必要性などをお話しいたします。

皆さん、お誘いあわせの上、ご参加ください。 非会員の方も歓迎します。

— 記 —

▽日時：10月5日（木）18：00～21：00 司会：杉本勝則（日中関係学会理事）

講演1. 吉野直行さん 18：05 ～ 19：05

講演2. 石井幸孝さん 19：05 ～ 20：00

質疑応答 20：00 ～ 20：30

懇親会 20：30 ～ 21：00

▽場所：神田学士会館、202号室 千代田区神田錦町3-28 tel:03-3292-5936

都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線 神保町駅A9出口より徒歩1分

▽参加費：会 員 1,500円、 学生会員は無料

非会員 2,000円、 学生非会員は500円

▽申込要領：次ページをご覧ください。



(吉野直行さんの略歴)

1950 年生まれ。1973 年東北大学経済学部卒業、1975 年同大学院修士、1979 年米国ジョンズ・ホプキンス大学経済学博士 (PhD) , ニューヨーク州立大学経済学部助教授、1982 年埼玉大学大学院助教授、1988 年郵政省郵政研究所特別研究官、1989 年大蔵省財政金融研究所特別研究官、1991 年-2014 年慶應義塾大学経済学部教授、日本銀行金融研究所国内客員研究員、1998 年金融監督庁顧問、1999 年預金保険機構運営委員、2001 年財政制度審議会委員、外国為替審議会 (会長)、2003 年金融庁金融研究センター長、2010 年金融審議会会長、2013 年慶応大学経済研究所所長、2014 年慶應義塾大学名誉教授、2014 年金融庁金融研究センター顧問、アジア開発銀行研究所所長、2017 年日本 FP 学会会長。スウェーデンとドイツの大学から名誉博士号取得、福澤賞受賞。英語著書・論文多数。



(石井幸孝(よしとか)さんの略歴)

1932 年生まれ、1955 年東京大学工学部機械工学科卒業、日本国有鉄道入社。1959 年本社車両設計部門。1975 年大船工場長。1978 年総裁室調査役、東北・上越新幹線暫定開業担当。1981 年広島鉄道管理局長、1982 年工作局長兼車両設計事務所長 (国鉄の車両の最高責任者)。1985 年常務理事・首都圏本部長・東北担当。1986 年常務理事・九州総局長。1987 年 JR 九州初代社長、1997 年 JR 九州会長。中国、韓国の鉄道とも交流をする。2008 年頃～新幹線列島大動脈の物流への活用提唱、国鉄改革の残された課題への再出発提言、国内外鉄道戦略提唱 (シンガポール国立大学等)。著書に『入門鉄道車両』、『蒸気機関車』(中公新書)、『キハ 8 2 物語』、『戦中・戦後の鉄道』等。日中関係学会顧問。

~~~~~  
☆参加申し込み:

下欄の「10 月 5 日研究会申し込み」にご記入の上、下記メールアドレスにお送り下さい。会場の都合もありますので、お早めに申し込みください。なお会員の方は「10 月 5 日の研究会に参加します。氏名 (会員)」のみで、メールいただければ OK です。

会員の方 = mitchellmimura@gmail.com (三村)

非会員の方 = takayamayu5@gmail.com (高山)

注【今回より申込受付窓口が交代しました。】

<10 月 5 日研究会申し込み>

●氏名:

●所属先:

\* 学生の方は、大学名に加え学部・研究科名、学年も記載してください。

●参加資格 (以下のいずれかに○を付けてください):

1. 会員      2. 非会員      3. 学生 (会員)      4. 学生 (非会員)

●連絡先 (メールアドレス or 電話):